



2021年5月21日

各 位

会 社 名 株式会社アドバンテスト
 代表者名 代表取締役兼執行役員社長
 吉田 芳明
 (コード番号 6857 東証第1部)
 問合せ先 取締役兼常務執行役員管理本部長
 藤田 敦司
 (TEL: 03-3214-7500)

資本政策および株主還元方針の改定に関するお知らせ

当社は、2021年5月21日開催の取締役会において、下記のとおり資本政策および株主還元方針の改定を決議しましたので、その概要をお知らせいたします。

記

1. 資本政策および株主還元方針の改定の理由

今般、2021年度から2023年度の第2期中期経営計画の策定にあたり最適資本構成の見直しやキャッシュフロー見直し検討を行ってまいりました。第2期中期経営計画期間の安定的な業績見通しを前提として、株主還元の充実と、更なる企業価値向上に向けた機動的な資本戦略を図るために、次の通り方針を改定いたします。

2. 資本政策および株主還元方針の改定内容

変更後	<p>当社は、持続的な発展と中長期的な企業価値の向上が株主利益への貢献の基本であるとの認識のもと、資本効率、財務健全性ならびに株主還元を意識した経営を行います。</p> <p>資本政策として、研究開発、設備増強、M&A等の成長に向けた事業投資を優先しますが、資本効率と資本コストに配慮したバランスシート管理の見地から負債（デット）も柔軟に活用してまいります。さらに経営基盤の強化および持続的企業価値創造のために財務健全性を維持した上で適正な資本構成を図る方針であります。</p> <p>2021年4月から始まる第2期中期経営計画の3年間における株主還元方針は、安定した事業環境を前提として、直接還元の配当は安定的・継続的とすべく、一株当たり配当金半期50円・通期100円を最低額とする金額基準といたします。また、配当に加えて自己株式取得を含めた通期総還元性向[※]50%以上を目途といたします。ただし、想定以上の資金を要する成長投資機会の発生や、事業環境の変化による業績悪化などにより、これらの株主還元を実行できない場合があります。</p> <p>(※) 総還元性向：(配当額+自己株式取得) ÷ 連結当期純利益</p>
-----	---

変更前	当社は、持続的な発展と中長期的な企業価値の向上が株主利益への貢献の基本であるとの認識のもと、資本コストと財務健全性の双方を意識した経営を行います。 なお、剰余金の配当につきましては、半期の連結業績をベースとした利益配分を行うこととし、半期の連結配当性向 30%を指標として配当を実施してまいります。 内部留保につきましては、M&A、研究開発、設備増強等の成長に向けた事業投資の原資に充て、経営基盤の強化および企業価値創造のために活用する方針であります。なお、長期にわたって剰余資金が留保される場合は、成長投資見込みを勘案しつつ、配当性向の見直しや自己株式取得等の総株主還元を機動的に検討します。
-----	---

3. 適用時期

2021 年度（2022 年 3 月期）より適用いたします。

なお、現時点において 2022 年 3 月期の間中および期末の配当金は未定であります。

以 上